

ありそうでなかったお雑煮商品に着目！ まちおこしと絡めた ご当地お雑煮を展開

お雑煮やさん

お雑煮やさん(品川区西大井、
粕谷浩子社長、03・6303・
8747、<http://www.zouni.jp>)
は、平成26年7月に設立された。

家庭のおせち外注化が進み、平成26年度は576億円市場にまで成長している正月の「重箱おせち市場」に比べ、お雑煮はほとんど市場には存在していない。ハレの日の家庭料理という位置づけの「お雑煮」は、日本人なら知らない人はいないポピュラーな料理だが、個々の家庭で受け継がれているため、代表的なものだけでも100種類以上のバリエーションがあり、各人がイメージする雑煮も実に千差万別である。同社は、非常にユニークなこの「お雑煮」を商品化し、今まで世の中になかった「お雑煮マーケット」をつくり上げ育てていこうと取組んでいる。



粕谷浩子社長

昨年は、世界初の「全国ご当地雑煮食べ比べセット」をリリース、今年から本格的なお雑煮マーケット創出事業活動をスタートした。

①正月のお雑煮 ②通年食べるお雑煮 ③ZOUNIを世界へ

3つに分けて事業を展開していく予定という。正月のお雑煮では、「全国ご当地雑煮食べ比べセット」をベースに、年末年始の正月エンターテイメントとして、あるいは独居世帯・高齢世帯の方が正月におせちだけではなくお雑煮も食べられるように販路拡大を図る。

また、通年食べるお雑煮は、ヘルシーなファーストフードとしての日常食というイメージを付加すると同時に、世界の「和食」ブームも受け、観光地のまちおこしを絡めた新たな土産物の開発をプロデュースする。流行のご当地カレーやご当地ラーメンよりも個性的な商品としての可能性を秘めている。

ありそうでなかった「お雑煮」商品開発を通じて、地域創生にも貢献できる同社の活動にご興味のある方は、ぜひご連絡くださいませ。



昨年の発売以来、好評を博している「全国ご当地雑煮食べ比べセット」